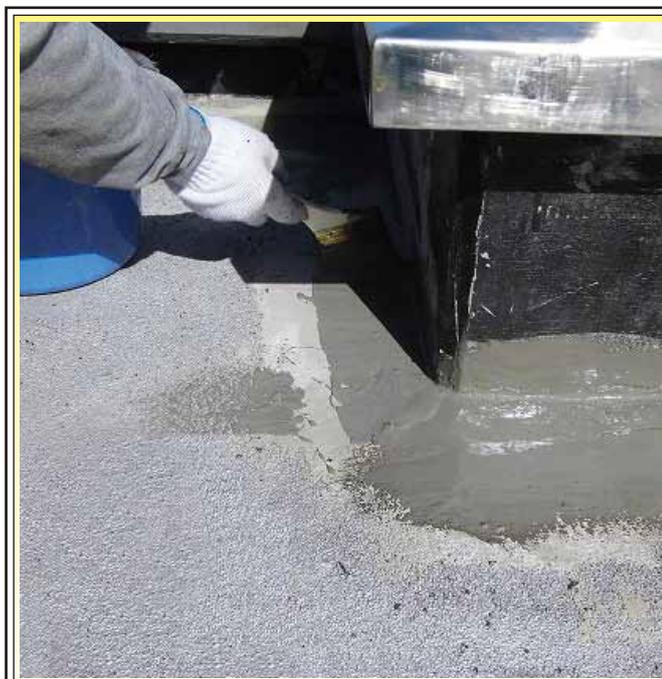
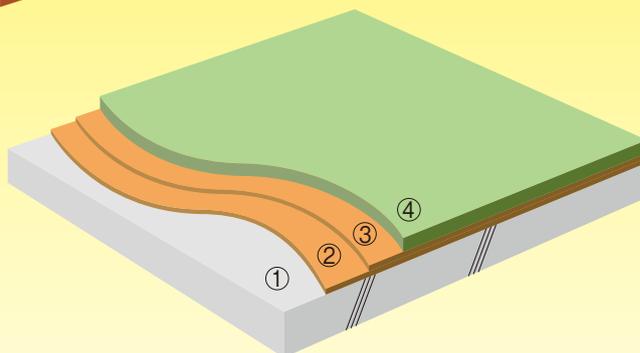


カリボウベース



施工工程



- ① 既存防水撤去 コンクリート・モルタル下地
- ② 下地処理(プライマー)カリボウベース0.2kg/m²塗布
- ③ 仮防水材 カリボウベース0.8kg/m²塗布
- ④ 新規防水材

特長

- 1 仮防水性** カリボウベースはポリマーセメント系下地調整材のため高い仮防水性を発揮します。
※下地クラック等劣化状態が激しい場合は、別途漏水対策が必要です。
- 2 付着性** 多種下地との付着性に優れます。
- 3 施工性** ポリマーセメント系材料のため湿潤下地への施工も可能で、ローラーや刷毛等で容易に施工が可能です。
- 4 安全性** 有機溶剤を含まない水系材料であり、施工時に火気も使用しません。
- 5 適用性** 「カリボウベース」施工後、改質アスファルトシート防水・ゴムシート防水・塩ビシート防水の施工が可能です。
また、高い耐溶剤性を有するためウレタン系塗膜防水の施工も可能です。多種の防水材の施工が可能のため、仮防水材として多くの場面で活躍できます。
※対応できない防水材もありますのでご確認ください。

適用下地及び新規防水材

適用下地	カリボウベース塗布量	新規防水材
コンクリート、モルタル ・アスファルト防水撤去下地 ・塩ビシート撤去下地 ・ゴムシート撤去下地	工程① 下地処理：0.2kg/m ² 工程② 仮防水材：0.8kg/m ²	アスファルト系防水材 (熱工法、トーチ工法、常温工法) 合成高分子シート防水 ウレタン塗膜防水、他
アスファルト防水	仮防水材：1.0~1.5kg/m ²	アスファルト系防水材 熱工法、トーチ工法、常温工法
ウレタン塗膜防水	仮防水材：0.8kg/m ²	ウレタン塗膜防水

性状 及び 品質



カリボウ原液	
荷 姿	18kg/缶
主 成分	特殊変性エマルジョン
外 観	乳白色液体
固形分濃度	56%
粘 度	3000mPa・s



カリボウ混和材	
荷 姿	7kg × 2袋/箱
主 成分	特殊セメント、骨材
外 観	灰色粉体

使用方法

工 程		①下地処理	②仮防水材塗布	③仕上げ施工
配 合	カリボウ原液	9kg	9kg	別途各種防水材 (適用防水材を参照ください)
	カリボウ混和材	7kg	7kg	
	水*	0.8~1.6kg	0.5~0.8kg	
使用量 (kg/m ²)	0.2kg/m ²	0.8kg/m ²		
乾燥時間 (20℃)		0.5時間以上	2.0時間以上	

*水添加した場合、添加量に合わせて塗布量を増やしてください。

施工

① 下地処理前の確認事項

- ・カリボウベースを施工する場合の下地は、既存防水層を撤去した後のコンクリート又はモルタル下地を原則とします。(その他適応下地については弊社担当者にご相談ください)
- ・施工部位のレイタンスや脆弱部、油脂などの接着を阻害する恐れのあるものは、ブラシやサンダーなどで取り除いてください。
- ・施工面は十分に清掃し、埃を取り除きます。
- ・湿潤下地でも施工が可能です。浮き水、たまり水がない事が条件となります。

② 下地処理

- ・カリボウ原液 9 : カリボウ混和材 7 : 水 (0.8~1.6kg) (荷姿配合 18 : 14 : 1.6~3.2) の配合で混練した材料をプライマーとして、標準塗布量 0.2kg/m² 塗布します。
- ・原液と混和材を規定の配合にて混合し、十分に攪拌してから塗布してください。
(材料の混合は、原液に少しずつ混和材を添加しながら攪拌します)
- ・吸水が激しいコンクリートやモルタル下地の場合はドライアウトやピンホール防止のため、2回塗りを実施してください。

③ 仮防水材塗布

- ・カリボウ原液 9 : カリボウ混和材 7 : 水 (0.5~0.8kg) (荷姿配合 18 : 14 : 1.0~1.6) の配合で混練した材料を、標準塗布量 0.8kg/m² 塗布します。
- ・原液と混和材を既定の配合にて混合し、十分に攪拌してから塗布してください。
(材料の混合は、原液に少しずつ混和材を添加しながら攪拌します)
- ・カリボウベースは仮防水材のため、完全な防水材ではありません。激しい降雨や降雪が予想されたり、下地の影響により仮防水層にひび割れが発生する事で、仮防水性能の維持が困難になる場合があります。

使用上の留意事項

- 保管はバレット積み(屋内で床面より10cm以上隙間を確保)とし、雨露のかからない湿気の少ない場所に保管してください。
- 一旦開封した製品は即日使いきってください。
- 混練後は直ちに使用し、練り足し、加水による練り戻しは避けてください。

安全上の注意事項

- 取り扱いの際には目や皮膚などへの付着を防止するための保護具(眼鏡・手袋)を使用してください。
 - 混練時には、製品を吸い込まないようマスク等を使用してください。
 - 口に入らないよう注意して作業してください。
 - 目に入った場合: 清浄な水で15分以上目を洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受けてください。
 - 皮膚に付着した場合: 汚れた衣服や靴を脱ぎ、付着した部分を水又はぬるま湯で洗い流してください。
 - 飲み込んだ場合: 水で口の中を洗い、直ちに医者の診断を受けてください。
- ※詳細につきましては、SDS(安全データシート)をご参照ください。

本カタログ記載内容についての注意事項

- ◆本カタログの記載内容は、予告無しに仕様や記載事項を変更する場合がありますので、予めご了承願います。
- ◆本カタログ記載の性能、物性等の諸データ値は、弊社実験による測定値であり、その数値、性能を保証するものではありません。
- ◆製品の性能は、環境条件や使用方法等により本カタログ記載内容と異なることがあります。事前に使用目的に応じた施工テストを行い、製品の適合性と安全性を確認してください。

MUマテックス株式会社

防水材営業部

〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番3号シーパンス館10階
Tel: 03-5419-6203 Fax: 03-5419-6268

<https://www2.mu-cc.com/ubekenzai/>

東京支店 〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番3号 シーパンス館10階 Tel: 03-5419-6203
大阪支店 〒530-0057 大阪市北区曽根崎2-5-10梅田バシフィックビル6階 Tel: 06-4309-5827
名古屋支店 〒460-0008 名古屋市中区栄3-1-1広小路本町ビルディング5階 Tel: 052-265-5840
広島支店 〒730-0031 広島市中区紙屋町2-1-22広島興銀ビル8階 Tel: 082-244-7234
九州支店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-2-12メットライフ天神ビル8階 Tel: 092-781-2309
東北支店 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-2-3鹿島広業ビル8階 Tel: 022-262-6235
札幌営業所 〒007-0801 札幌市東区東苗穂一条1-2-44 Tel: 011-784-8183

販売取扱店